

# コメディ オンザボード 「花咲く家の物語」

《会員先行販売 9月25日(土)～9月30日(木)》

- 日時/11月25日(木) 開場 18:00 開演 18:30
- 会場/だて歴史の杜カルチャーセンター 大ホール
- 入場料/ (前売) 一般 3,000円 高校生以下 1,500円  
(当日) 一般 3,500円 高校生以下 2,000円

- ・ 座席/全席指定
- ・ 9月30日(木)までカルチャーセンター休館のため、会員の皆様におかれましては、9月25日(土)～9月30日(木)の先行販売期間中は、お電話でご注文を承りさせていただきます。  
(※個人会員様は、お1人様2枚まで、法人会員様は4枚まで。)
- ・ 前売券については、閉館解除後随時又は公演当日受付カウンターでお渡し致しますのでその時に精算していただけますようお願いいたします。
- ・ 一般発売/10月2日(土)からです。
- ・ 未就学児の入場はご遠慮願います。

- \*参加者の把握のため、下記についてご協力をお願いします。
- ・ 入場チケット表面には、お名前・住所・電話番号をご記入ください。



※新型コロナウイルス感染状況などにより、予定が中止となる場合がございますので、ご了承願います。

【作】：マルセ太郎 【演出】：永井寛孝 【出演者】：矢野陽子、里村孝雄、永井寛孝、浅地直樹、大久保洋太郎、木の下敬志、栗野志門、一色涼太、巴菁子、松元ヒロほか  
(作品内容) この舞台は、金沢市郊外にあるグループホーム「若草の家」の居間が中心になります。「若草の家」は”おかあちゃん”と呼ばれる、杉田陽子とその家族、それに軽度の知的障害を持つ6人の若者達(勝、博、健、耕治、春男、吉村くん)が共同生活をしています。物語は、若者達が直面する様々な問題を、陽子を中心とした彼らを取り巻く人々が共に助け合いながら乗り越えていく姿を描いています。

※この後の他部会事業としては、音楽部会(寺久保エレナコンサート)、展示部会(橋本 呈写真展)を2月～3月で予定しております。随時メセナニュースでお知らせいたします。

## ～今年度の視察研修について～



白老方面を中心とした芸術文化施設(民族共生象徴空間 ウポポイ)を視察する予定でしたが、既に道内に緊急事態宣言も出ていることから、会員の皆様の健康・安全面を第一に考慮した結果、今年度の視察研修は「中止」とさせていただきます。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

(\*来年度、視察コースにウポポイを組み込む予定です。)

## ～催事・イベント等でカルチャーセンターをご利用される皆様へのお願い～

催事・イベント等で大ホールを利用される団体・来場者様に対し、「伊達市感染防止策チェックリスト」及び「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(全国公立文化施設協会R2.9.18改訂版)、「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(クラシック音楽公演運営推進協議会R2.12.11改訂版)、吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(全日本吹奏楽連盟R3.9.1版)、「スクールバント」を中心とした吹奏楽活動における感染対策」(R2.8.28版)等をもとに現在、カルチャーセンターをご利用される皆様方に、感染拡大防止項目についてご協力をいただいております。

